

第 11 回江東区基本構想審議会  
会 議 録

日時：平成 20 年 12 月 11 日（木）

19:00～19:40

場所：江東区役所 7 階 7 1 会議室

【会議次第】

1. 開会
2. 事務局連絡
3. 基本構想「中間のまとめ」修正案について
4. 江東区の将来像について
5. 新たな長期基本計画に盛り込むべき施策のあり方について
6. 閉会

【出席者】

<出席委員>（敬称略・順不同）

中 沢 正 夫	榎 本 雄 一	板 津 道 也	松 江 恒 治
佐 竹 と し こ	福 馬 恵 美 子	徳 永 雅 博	菊 池 幸 江
青 山 侑	苦 瀬 博 仁	志 村 秀 明	緒 方 泰 子
小 川 哲 男	伊 藤 貫 造	斎 藤 正 人	渡 辺 孝 至
山 本 加 津 子	曾 根 恵 美 子	浅 見 純 一 郎	日 向 恵
石 井 毅	韓 圭 希	小 室 明 子	小 林 敏 雄

<出席幹事>（敬称略・順不同）

佐 藤 哲 章	穴 戸 孝	高 橋 三 喜 男	大 井 哲 爾
岡 部 正 道	富 所 博	矢 野 純 二	須 田 雅 美
井 口 ち よ	菊 間 恵	鳥 海 武	梅 田 幸 司
坂 根 良 平	藤 原 隆	出 口 泰 治	石 川 広
石 井 茂	柳 澤 健 一	田 辺 英 之 輔	谷 口 昭 生
大 塚 善 彦	押 田 文 子	武 田 正 孝	鈴 木 信 幸
海 老 澤 孝 史			

【傍聴者数】 4 名

## 【議事概要】

### 1. 開会

会長

- ・夜間の開催にお集まりいただきましてありがとうございます。それでは定刻になりましたので、第 11 回の江東区基本構想審議会を開催いたします。
- ・本日は武田委員、香取委員、進藤委員、野本委員の 4 名の方からご欠席との連絡をいただいております。また、4 名の傍聴者がいらっしゃいます。すでに席についておられますのでどうぞよろしくお願いいたします。では、最初に事務局から連絡事項をお願いします。

### 2. 事務局連絡

幹事

- ・それでは事務局よりご連絡申し上げます。本日は過半数の委員の方にご出席いただいておりますので、会議が有効に成立していることをご報告いたします。
- ・お手元の資料の確認をお願いいたします。席上に配付した会議次第に配付資料の一覧がございます。それぞれの資料の右上には資料番号を付しておりますので、資料一覧とご照合いただき、確認をお願いいたします。資料で不足等ございましたら、お申し付けください。
- ・本日は、会議資料の他に次回 19 日の第 12 回審議会の開催通知、ならびに「審議会資料の取り扱いについて」の用紙を配付しております。本審議会は、次回の審議会をもって終了する予定ですが、お手元の審議会資料の取り扱いについてのみなさまのご意向を確認したく存じます。ご記入のうえ、席に置いていただくかお近くの事務局職員にお渡し願います。
- ・次に、前回 11 月 20 日の第 10 回審議会終了後に開催いたしました小委員会について、内容をご報告いたします。小委員会では、審議会で話し合われた基本構想素案および長期基本計画に盛り込むべき施策のあり方について、意見交換を行いました。その内容につきましては、後ほど議題の中で触れてまいります。

会長

- ・ただいまの説明について何かございますか。(なし)
- ・前回の第 10 回会議録についての確認をしたいと思います。本日の資料 48 の会議録について何かございますか。(なし)
- ・では、会議録についてはこれで確定させていただきます。

### 3. 基本構想「中間のまとめ」修正案について

会長

- ・では、本日の議題に入ります。本日の議題は、基本構想の修正案と江東区の将来像、また新たな長期基本計画に盛り込むべき施策のあり方についての 3 点です。

- ・最初に、基本構想の修正案について事務局の方からご説明をお願いします。

#### 幹事

- ・「江東区基本構想（素案6）」につきましては、前回からの変更部分について下線を引いた資料49-2と、文章だけを記載した資料49-1の2つを用意させていただきましたが、資料49-2をもとに説明をさせていただきます。
- ・修正点は大きく3点ございます。
- ・1点目は、5ページの下から3行目「環境負荷の少ない地域づくり」の2つ目のです。前は、後段部分が「資源循環型の地域社会づくりを進めます」との表現でしたが、前回の審議会でもう一步踏み込んだ強い文言にとのご意見をいただきましたので、「資源循環型の地域社会を実現します」と改めました。
- ・2点目は、8ページ中段「地域文化の活用と観光振興」というタイトル部分です。前回までは「地域文化の活用と創造」でしたが、前回の審議会の議論の中で観光振興についてもう少し力を入れて欲しいとのご意見をいただきました。この点につきまして審議会終了後の小委員会で検討いたしました結果、資料50の5ページの1番目にございますように、本文ではなくタイトルを変更して強調してはどうかとのご意見をいただきましたので、このように変更いたしました。
- ・これに伴い、基本構想4ページ「(2) 目指すべき江東区の姿」の「3 区民の力で築く元気に輝くまち」の3つ目のについても変更しております。これまでは「誰もが地域の歴史と文化に対する理解と誇りを持っています」でしたが、「誰もが地域の歴史と文化に対する理解と誇りを持つとともに、多くの人々が江東区を訪れています」に改めました。
- ・同様に、7ページ中段の説明文についても「さらに、新旧の文化に触れ、親しむ機会の提供を行うほか、地域資源を活かした観光振興により、地域文化の活用と創造を推進します」から、現在下線でお示ししている文章に変更しております。
- ・3点目は、全体的な文言の修正でございます。「責任を持つ」等の「持つ」について、これまで漢字とひらがなが混在していたものを漢字に統一いたしました。該当箇所は2ページ・4ページ・6ページ・8ページでございます。
- ・以上3点が、基本構想にかかる修正点でございます。
- ・あわせて、資料51「基本構想「中間のまとめ」へのご意見と回答」について説明いたします。
- ・前回の審議会で、「中間のまとめ」に対して107人の方から138件のパブリックコメントが寄せられたことをご報告いたしました。これらのご意見に対する区の考え方をまとめたものが本資料となっております。
- ・基本構想審議会から答申が提出されたことについては、広報・区報等で広くお知らせする予定ですが、最終答申につきましては、多くの区民の方からの「中間のまとめ」へのご意見を踏まえたうえでまとめられた旨をお伝えする予定です。パブリックコメントに対す

る区の考え方は、答申後できるだけ速やかに、答申本文と合わせてホームページで掲載いたします。

- ・また、区報においても、紙面の関係からすべてを掲載することはできませんが、代表的なものを掲載したいと考えております。
- ・本日は、これに先立ちまして審議会の参考資料としてお示しいたしました。内容につきましては、後ほどご覧いただきたいと思っております。

会長

- ・これまでの説明に対して意見を承ります。
- ・なお、本日が実質的に最後の審議で、次回は答申となります。本日いただいたご意見の答申への記載の仕方等については、本審議会後の小委員会にお任せいただきたいと思っております。

委員

- ・私は、基本構想素案6で良かったと思うのは、7ページで「地域資源を活かした観光振興を推進します」ということが明確に打ち出されたことです。

会長

- ・他にございますか。(なし)
- ・特にご意見がないようなので、これで確定させていただくということになると思っております。

#### 4. 江東区の将来像について

会長

- ・「江東区の将来像について」のご説明を事務局よりお願いします。

幹事

- ・江東区の将来像については、前回の審議会・小委員会ではいろいろとご意見とご議論をいただきました。小委員会での議論につきましては、資料50に内容を記載してございますが、ポイントを3点にまとめてご説明いたします。
- ・第1に、「水彩都市・江東」を残すことについては、概ね委員の合意をいただいたということです。
- ・第2に、キーワードとして「つなぐ」「みんなでつくる」を用いるということです。「つなぐ」は、子どもから高齢者までを結ぶ、南北交通をつなぐなど様々な思いを含めて表現するのに適しており、「みんなでつくる」は、未来会議や審議会などのこれまでの流れを強調していること、前向き・能動的表現で未来志向にふさわしいということでした。
- ・第3に、このキーワードを使った2案を本審議会に提示し、議論をしていただくということでした。
- ・この結果をふまえ、資料52のとおり「<案1> 伝統を未来につなぐ 水彩都市・江東」と「<案2> みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」を提示いたしました。なお、前回の審議会でご説明いたしましたが、区民説明会や区民まつりでのアンケート結果を

ふまえ「伝統」「未来」の文言を使用しています。

- ・ <案1>は、過去の伝統を今後の未来へつなげるという連続性や、先に申しました様々なものをつなげるということを表現しています。しかし、平成2年策定の基本構想の将来像「江東 伝統と未来を結ぶ下町」に類似しているようにも思います。
- ・ <案2>については、これまでの基本構想策定に関わる未来会議や審議会の流れや、区と区民がともに、という視点を反映しています。また、みんなで作るということが「伝統」「未来」「水彩都市・江東」のそれぞれに掛かっており、みんなで作る伝統、みんなで作る未来、みんなで作る水彩都市・江東という思いが表現できていると思います。

会長

- ・ これについてご意見をお願いします。

委員

- ・ 「<案2>みんなで作る伝統、未来 水彩都市・江東」について、事務局の説明のとおり「みんなで作る」が「伝統」「未来」「水彩都市・江東」すべてに掛かるのならば、区民が見た時にわかりやすいように、「未来」の後に読点を入れてはどうでしょうか。

委員

- ・ 「みんなで作る伝統と未来の水彩都市・江東」ではどうでしょう。

会長

- ・ 他にありましたらどうぞ。

委員

- ・ 江東区民が力を合わせるという意味で「みんなで作る」という表現は非常に良いと思うので、「未来」の後に点をつけて、<案2>に賛成です。

委員

- ・ <案1>は現在の基本構想の将来都市像を少し変えただけに感じるなので、これまでの区民会議や基本構想審議会で積み重ねてきた流れを汲み、区と区民が協働でこれからの江東区をつくるという意味で<案2>が良いと思います。特に、「みんなで作る」という言葉が良いと思います。

委員

- ・ 私も<案2>が良いが、読点はいらなと思います。

委員

- ・ <案2>が良いが、私は点があるほうがインパクトがあると思います。

委員

- ・ 私も<案2>が良いが、伝統をつくるというイメージが湧かないので、その表現が引っかかります。伝統を継承し未来をつくるというのが普通の言い方で、未来ならつくるという表現でいいと思いますが、小委員会にお任せします。

委員

- ・ <案 2> が良いと思います。ただし、<案 1>の「伝統を未来につなぐ」ならこれまでに築きあげてきた文化などの伝統を未来につなぐという意味でわかりやすいけれど、<案 2> はややわかりにくいと思います。

委員

- ・ <案 2> が良いが、「みんなでつくる！伝統と未来の水彩都市・江東」とすれば、伝統と未来が両方活きている江東区をみんなでつくるという感じになって良いと思います。「！」を入れるのは、区のキャッチフレーズとして品がないという意見もあるかも知れませんが。

委員

- ・ <案 2> で良いが、<案 1>と合わせた感じの「みんなでつなぐ伝統、未来 水彩都市・江東」ではどうでしょうか。決定は小委員会にお任せします。

委員

- ・ 伝統は常に現在進行形“ing”なので、あまり難しく考えなくても、含みがあるままでいいのではないのでしょうか。

委員

- ・ 原案だと「水彩都市・江東」が「伝統」と「未来」をみんなでつくと受け取れて、「未来」の後に読点をいれると、「伝統」「未来」「水彩都市・江東」の3つをみんなでつくと受け取れるのだと思いますが、みなさんはどちらが希望なのですか。

委員

- ・ 原案のままだと弱い気がします。私は3つをつくる方が良いと思います。

委員

- ・ 欲張りすぎると何をつくりたいのか逆に不明確になる気がします。「みんなでつくる！」にするかどうかはともかく、「みんなでつくる 伝統と未来の水彩都市・江東」として、みんなでつくるのはあくまで江東区であって、伝統と未来は「水彩都市・江東」の形容詞としてはどうでしょうか。

会長

- ・ 委員のみなさんのご意見は概ねお出しいただいたということで、後は小委員会にお任せいただいてもよろしいでしょうか。(はい)

## 5. 新たな長期基本計画に盛り込むべき施策のあり方について

会長

- ・ では、議題の説明を事務局からお願いいたします。

幹事

- ・ 前回からの変更部分に下線を付した資料 53-2 と文章のみの資料 53-1 をご用意いただきましたが、資料 53-2 を用います。細かな文言修正等ございますので、ポイントを絞ってご説明いたします。

- ・2 ページの 1 行目に、前回ご指摘いただきましたクールスポットの説明を入れ、「クールスポット」の後に「公園や水辺、樹木の木陰などの周りより比較的気温が低い空間」としました。
- ・7 ページの 2 行目に、前回は「国や都の学力調査の結果において江東区は平均値と同等であることがわかった」の文言がありましたが、審議会・小委員会の議論に基づき削除いたしました。
- ・10 ページ下から 2 行目の人口増加の年次については、「平成 12 年」を「平成 10 年」に修正しております。これは、28 ページの「地域防災力の強化」の〈現状と課題〉の 1 行目の文章と整合性を保つために修正したものです。なお、「平成 12 年」は 5 年に 1 度実施している国勢調査に基づいた記載でした。
- ・次に 11 ページの 1 行目ですが、委員よりいただいた意見メモ（資料 50 の 3 ページ 9 番）に基づき、「子育て家庭の孤立化が進み、」という文言を追加しております。
- ・14 ページ下から 4 行目に「外国人を含め」を追加いたしました。これは、前回の審議会において海外からの観光客が多いというご意見をいただいたことや、外国人人口が増加していることから追加したものです。
- ・続いて 17 ページ 1 行目ですが、基本構想のご説明でも申し上げましたとおり、タイトルを「地域文化の活用と創造」から「地域文化の活用と観光振興」に修正しております。
- ・21 ページ下から 12 行目に、前回の審議会でご議論がございました「周産期医療」の文言を追加いたしました。
- ・最後に 25 ページ「住みよい住宅・住環境の形成」部分ですが、〈現状と課題〉と〈施策の方向〉の両方について、前回の審議会でも「住宅ストック」の意味がわかりにくいのご意見がございましたので、修正いたしました。
- ・主な修正点は以上ですが、他にも語句の統一など若干の文言修正を行っております。

会長

- ・これについてのご意見等ございましたらお願いいたします。

委員

- ・1 ページ目の下から 4 行目と 5 行目に「エコロジカルネットワーク」とありますが、一般的にわかりづらいと思うので、注釈を加えるか変更をしてはどうでしょうか。
- ・メールで意見メモを送っているのですが、反映されていないので確認してください。

委員

- ・8 ページの「安心して通える楽しい学校（園）づくりの推進」の〈施策の方向〉に「引きこもり」という文言がないので、いじめ・不登校・引きこもり対策をどこかに入れていただきたいと思います。東京都は現在引きこもり対策に力を入れており、あちこちの地域で対策を進めています。解決しなければならない大きな問題ですので、ぜひ入れていただきたいと思います。

委員

- ・意見メモは少し乱暴に書きましたのでそのまま反映していただくなくても良いのですが、虐待支援に関する記述が弱いと思います。11 ページの「 地域住民による健全育成の推進」の辺りに入れるのが良いかも知れませんが、「周辺地域全体で虐待防止に力を注ぎましょう」といった文章を入れて欲しいと思います。

委員

- ・26 ページの「 ユニバーサルデザインのまちづくり」の内容はとても良いと思うのですが、下から7行目の「スパイラルアップ」という言葉はまだ一般的ではないと思うので、注釈等の追加が必要だと思います。

会長

- ・他には良いですか。(はい)
- ・この後小委員会を開催し皆さんの意を汲んだ修正をして、それを答申とさせていただくということによろしいでしょうか。(異議なし)
- ・なお、今回は単なるセレモニーではなく、皆さんからも1人1~2分ずつ区長に対して思い等をご発言いただきたいと思います。その際は、都庁から委員としておいでの方についてもよろしく願いいたします。
- ・最後に事務局から連絡等ございましたらお願いいたします。

幹事

- ・ご審議ありがとうございました。
- ・次回は12月19日(金)14時からです。会場は区役所隣の防災センター4階の第41会議室です。時間・会場とも本日より異なりますのでご注意願います。
- ・冒頭にも申し上げましたが、お配りした「審議会資料の取り扱いについて」にご記入をよろしくお願いいたします。

会長

- ・ではこれで終了します。ありがとうございました。

## 6. 閉会

以上